

【巻末資料】

- ① 令和7年夏期の高水温の状況について
- ② 白化群体増加に伴う臨時調査の参考結果(大型サンゴ類)
- ③ 移植したサンゴ類におけるモニタリング枠の状況について

① 令和7年夏期の高水温の状況について

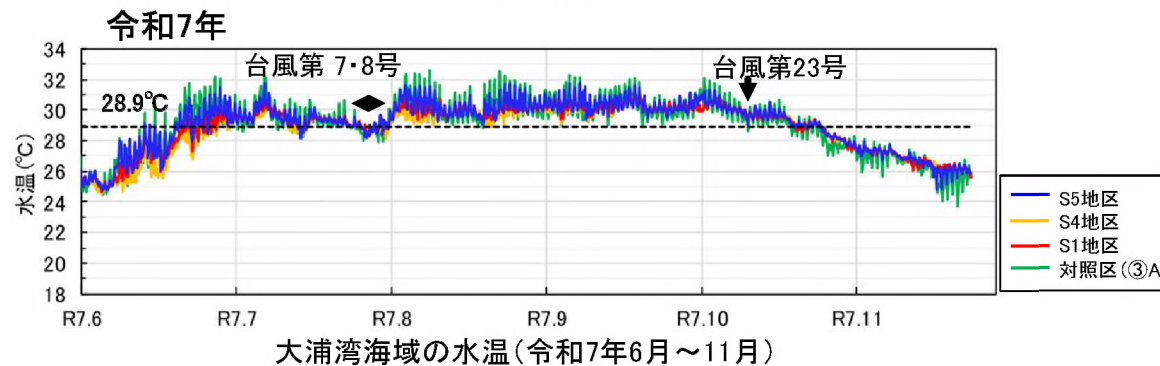
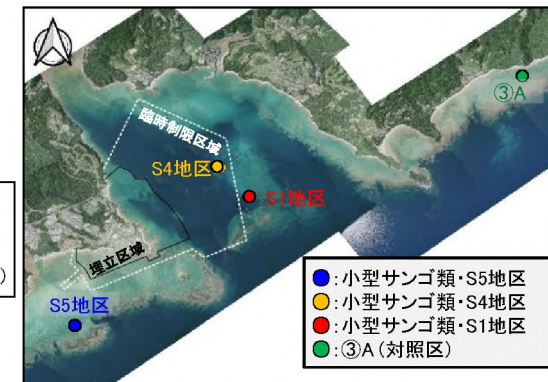
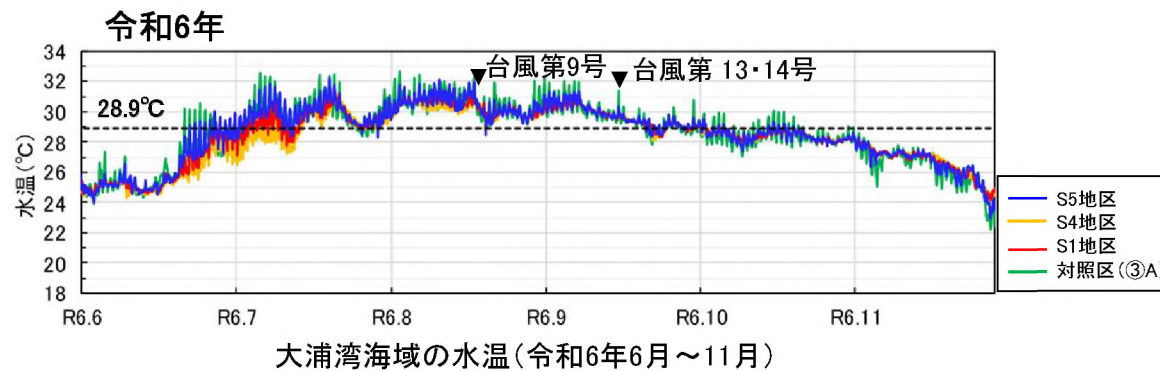
令和7年夏期の高水温の状況(令和6年夏期と令和7年夏期との比較) (1/3)

1. 移植先の海域における高水温の状況

○ 令和6年夏期と令和7年夏期の高水温の目安である28.9℃以上の期間は以下のとおりである。

- ・ 令和6年夏期
 <28.9℃以上の期間> 令和6年7月上旬から10月上旬
- ・ 令和7年夏期
 <28.9℃以上の期間> 令和7年8月上旬※から10月下旬

※令和7年6月中旬から高水温の目安である28.9℃以上が記録されているが、台風接近時の7月下旬に28.9℃以下となる期間が含まれることから連続して28.9℃以上となる8月上旬とした。



令和7年夏期の高水温の状況(令和6年夏期と令和7年夏期との比較)(2/3)

2. 移植先の海域における週積算高水温の状況

○ 令和6年夏期と令和7年夏期の週積算高水温(DHW: Degree Heating Week) ※1の状況は以下のとおりであり、それぞれの基準に達した時期は、令和7年の方が遅れている傾向にある。

・ 令和6年夏期

<4°C※2に到達> S5地区:7月29日の週、S1地区:8月5日の週、S4地区:8月12日の週

<8°Cに到達> S5地区:8月12日の週、S1地区:9月2日の週、S4地区:到達なし

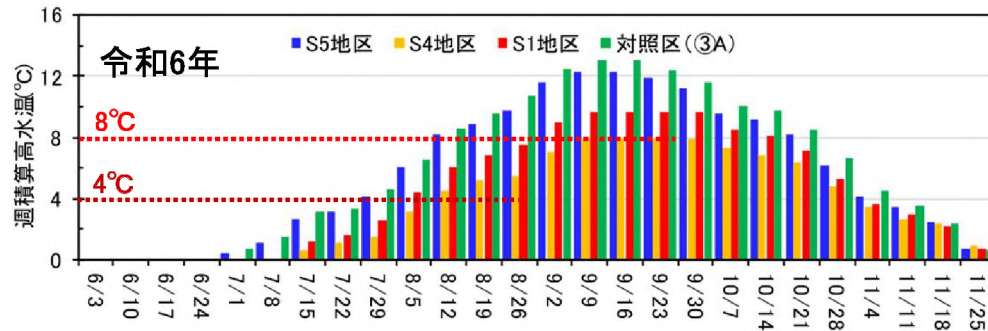
<低下し始め> S5地区:9月23日の週、S1地区:10月7日の週、S4地区:10月7日の週

・ 令和7年夏期

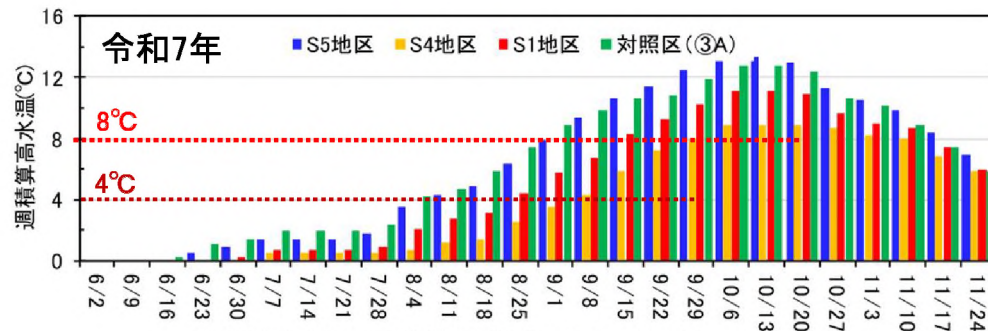
<4°Cに到達> S5地区:8月11日の週、S1地区:8月25日の週、S4地区:9月8日の週

<8°Cに到達> S5地区:9月8日の週、S1地区:9月15日の週、S4地区:9月29日の週

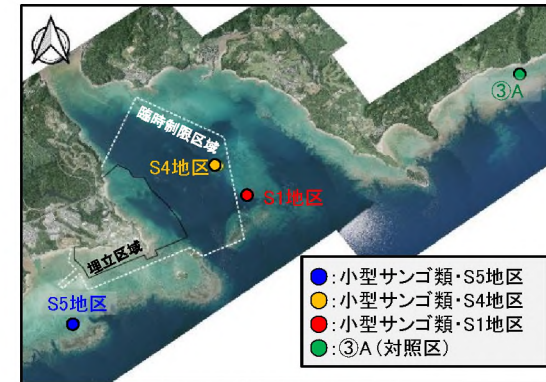
<低下し始め> S5地区:10月20日の週、S1地区:10月20日の週、S4地区:10月27日の週



大浦湾海域の週積算高水温(令和6年6月～11月)



大浦湾海域の週積算高水温(令和7年6月～11月)



水温の連続観測地点

※1 週積算高水温

当該海域における週平均海面水温が同海域の最暖月の年平均平均値を1°C以上超える週を対象として、週平均海面水温が最暖月の年平均平均水温を超えた値(差分)を連続した12週間分積算した値

(参考) 週積算高水温の基準

週積算高水温 > 0°C : 要注意

> 4°C : 白化が発生
(白化警報レベル1)

> 8°C : 白化による死亡が発生
(白化警報レベル2)

引用元: NOAA(アメリカ海洋大気庁)

<https://coralreefwatch.noaa.gov/>

※2 週積算高水温の単位については、「°C」と表記されることもあれば、「°CWeek」と表記されることもある。

令和7年夏期の高水温の状況(令和6年夏期と令和7年夏期との比較) (3/3)

3. 北琉球諸島海域の高水温の状況

○ NOAA(アメリカ海洋大気庁)では、衛星観測による海面水温から週積算高水温を集計しており、それに基づいて海域ごとのサンゴ礁の白化警報レベル等を公開している。以下に、北琉球諸島海域の状況について整理した。

・令和6年の状況

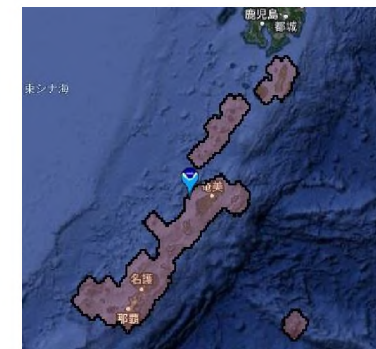
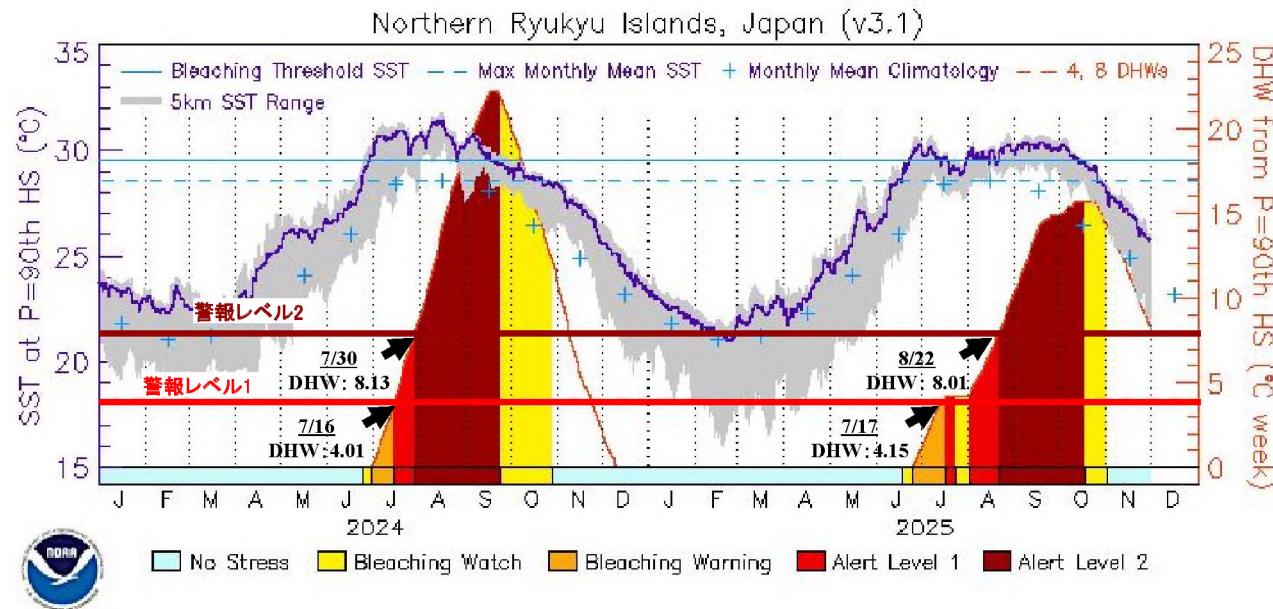
<週積算高水温> 令和6年7月から上昇を始め、7月16日には4°Cを超えて白化警報レベル1 (Alert Level1)となり、7月30日には8°Cを超えて同レベル2 (Alert Level2)となった。その後、9月18日~22日をピークに減少に転じた。

<白化警報レベル> 9月25日には白化警報レベル2 (Alert Level2)から白化注意 (Bleaching Watch)に低下し、10月29日以降は、ストレスなし (No Stress)となった。

・令和7年の状況

<週積算高水温> 令和7年6月から上昇を始め、7月17日には4°Cを超えて白化警報レベル1 (Alert Level1)となり、8月22日には8°Cを超えて同レベル2 (Alert Level2)となった。その後、10月11日~24日をピークに減少に転じた。

<白化警報レベル> 10月18日には白化警報レベル2 (Alert Level2)から白化注意 (Bleaching Watch)に低下し、11月2日以降は、ストレスなし (No Stress)となった。



北琉球諸島海域の評価範囲 (令和7年11月30日時点)

凡例
■: 評価範囲

北琉球諸島海域の週積算高水温 (NOAA) 令和7年11月30日時点

<引用元> NOAA(アメリカ海洋大気庁) <https://coralreefwatch.noaa.gov/>

② 白化群体増加に伴う臨時調査の参考結果
(大型サンゴ類)

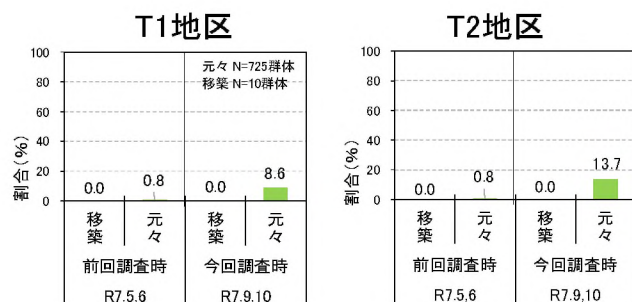
白化群体の増加に伴う臨時調査の参考結果(大型サンゴ類)

1. 大型サンゴ類の調査対象における白化・死亡群体割合、被度の推移

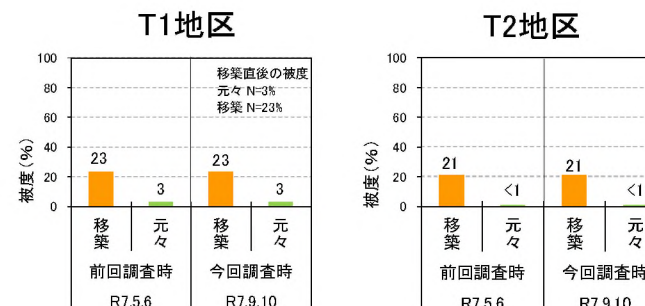
○ 大型サンゴ類の移築先の観察枠(T1、T2地区)

白化群体割合は、移築したサンゴ類で変化なし、元々生息していたサンゴ類で約7.8～12.9ポイントの増加。
 死亡群体割合は、移築したサンゴ類で変化なし、元々生息していたサンゴ類で約2.2～3.6ポイントの増加。
 被度は、移築したサンゴ類、元々生息していたサンゴ類で変化なし。

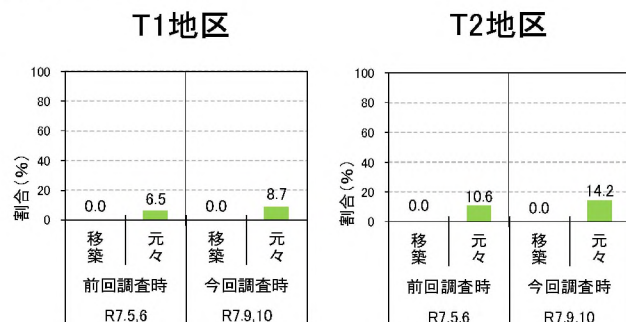
【白化群体割合の推移】



【被度の推移】



【死亡群体割合の推移】

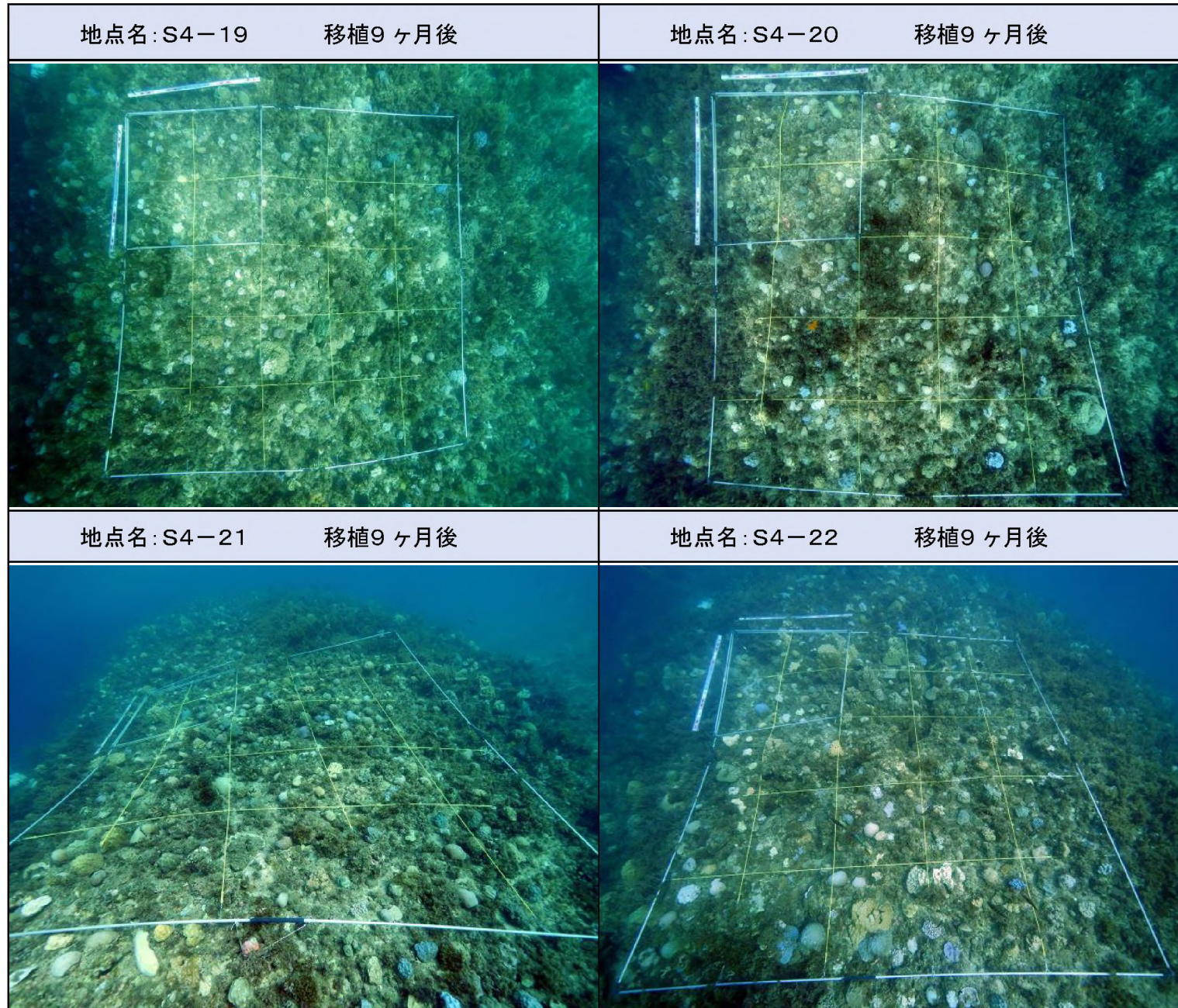


■ 移築した大型サンゴ類 ■ 元々生息していたサンゴ類

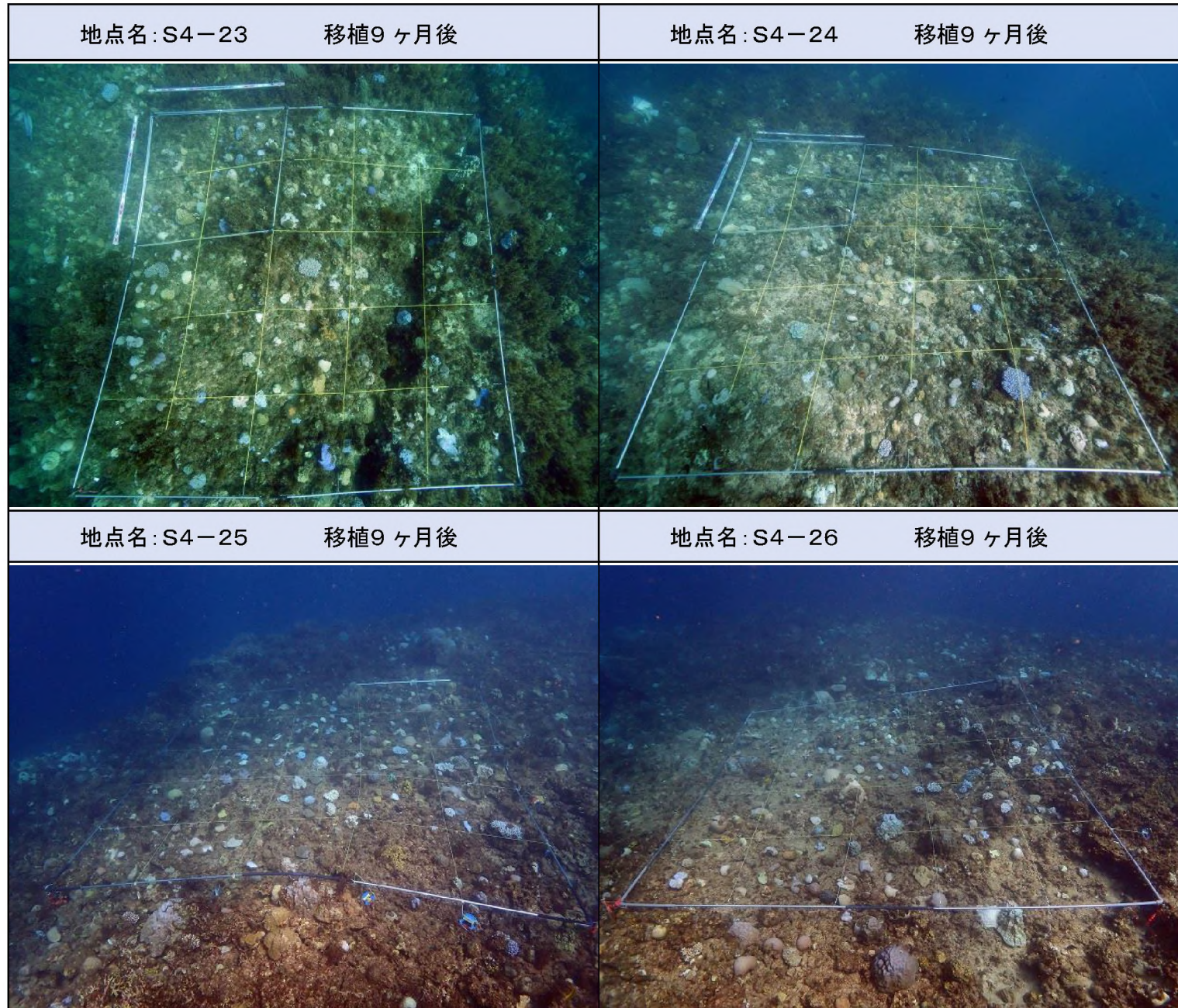
③ 移植したサンゴ類におけるモニタリング枠の状況について

1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)
移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況
2. 令和7年8月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第1期)
移植12ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況
3. 令和7年9月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第2期)
移築9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況

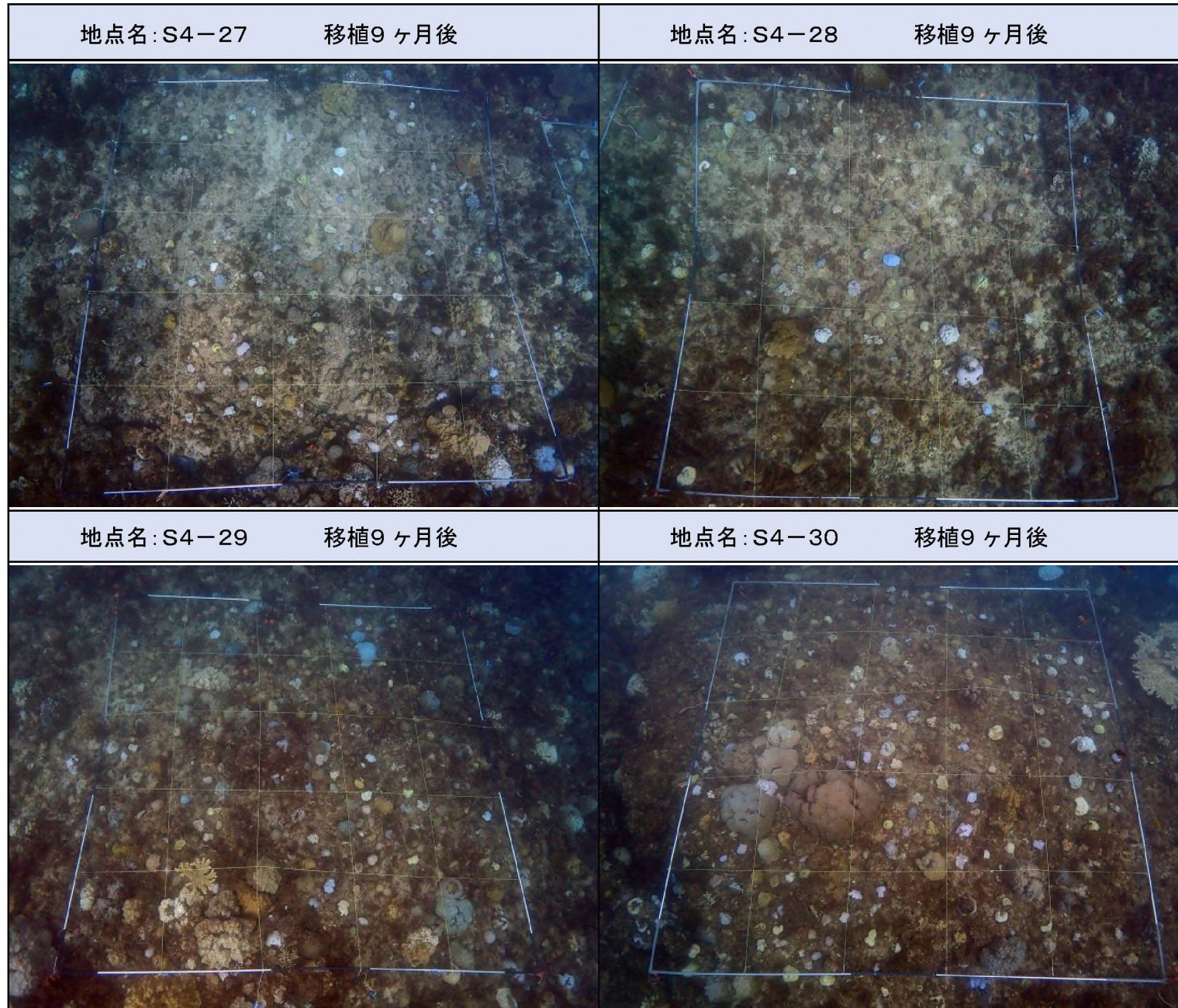
1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(1/5)



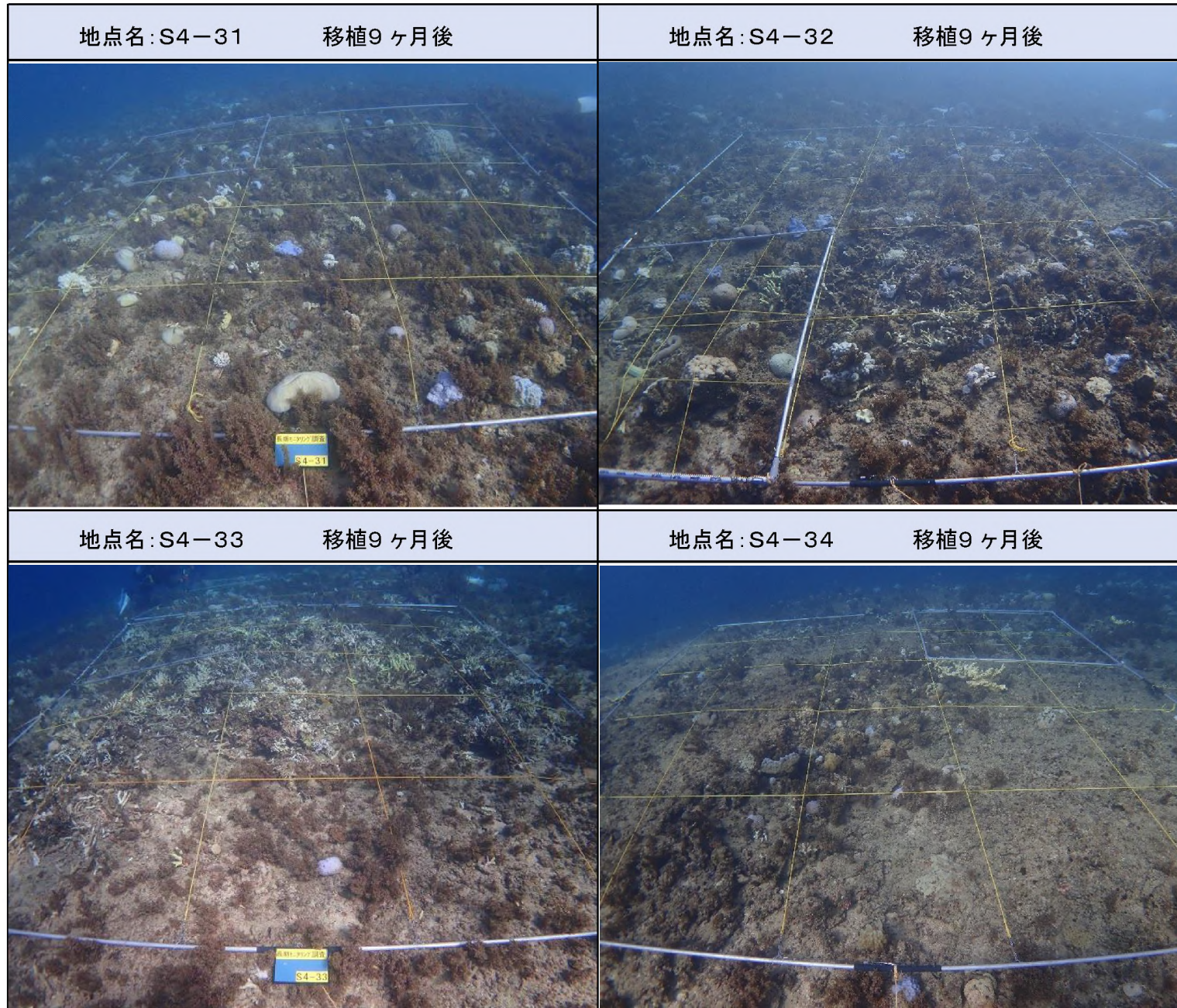
1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(2/5)



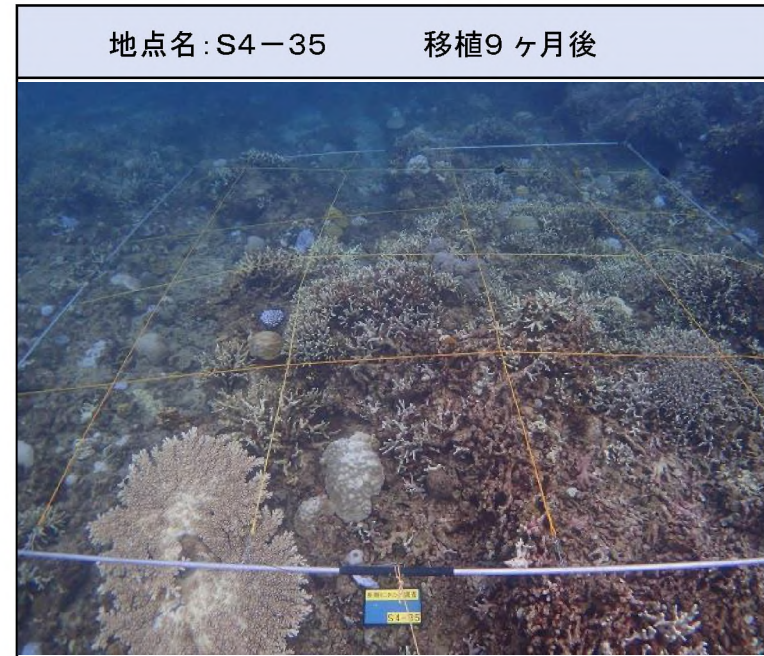
1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(3/5)



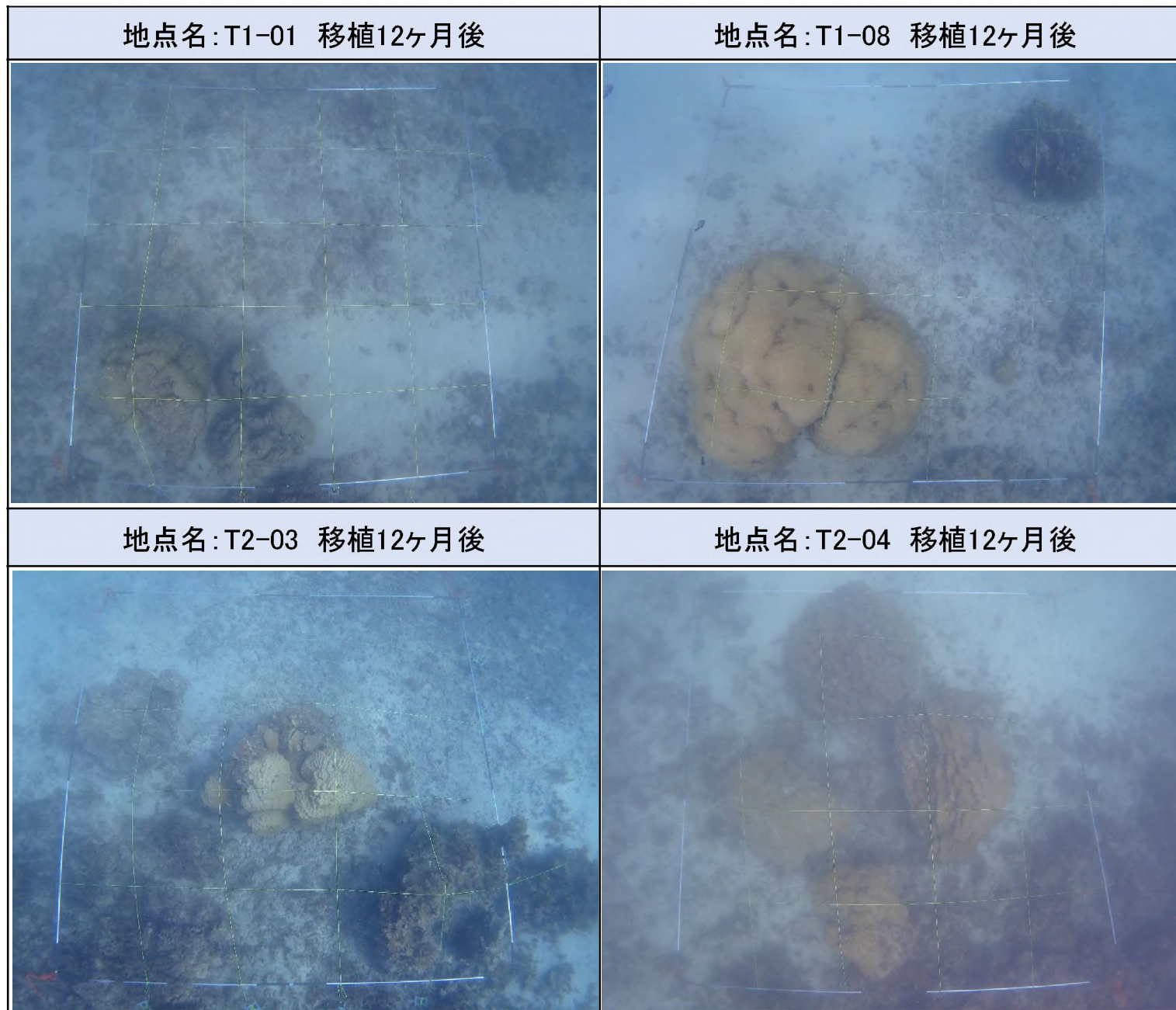
1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(4/5)



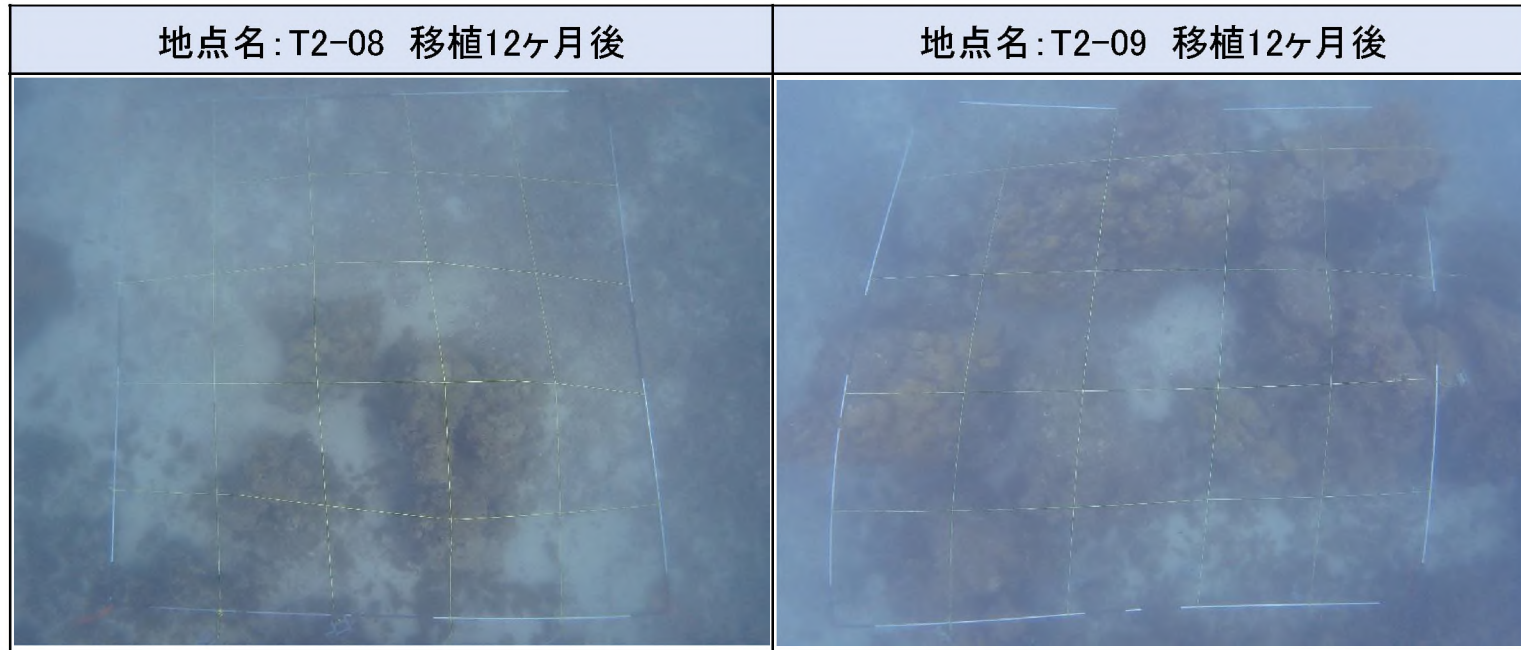
1. 令和7年9月実施の小型サンゴ類(S4地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(5/5)



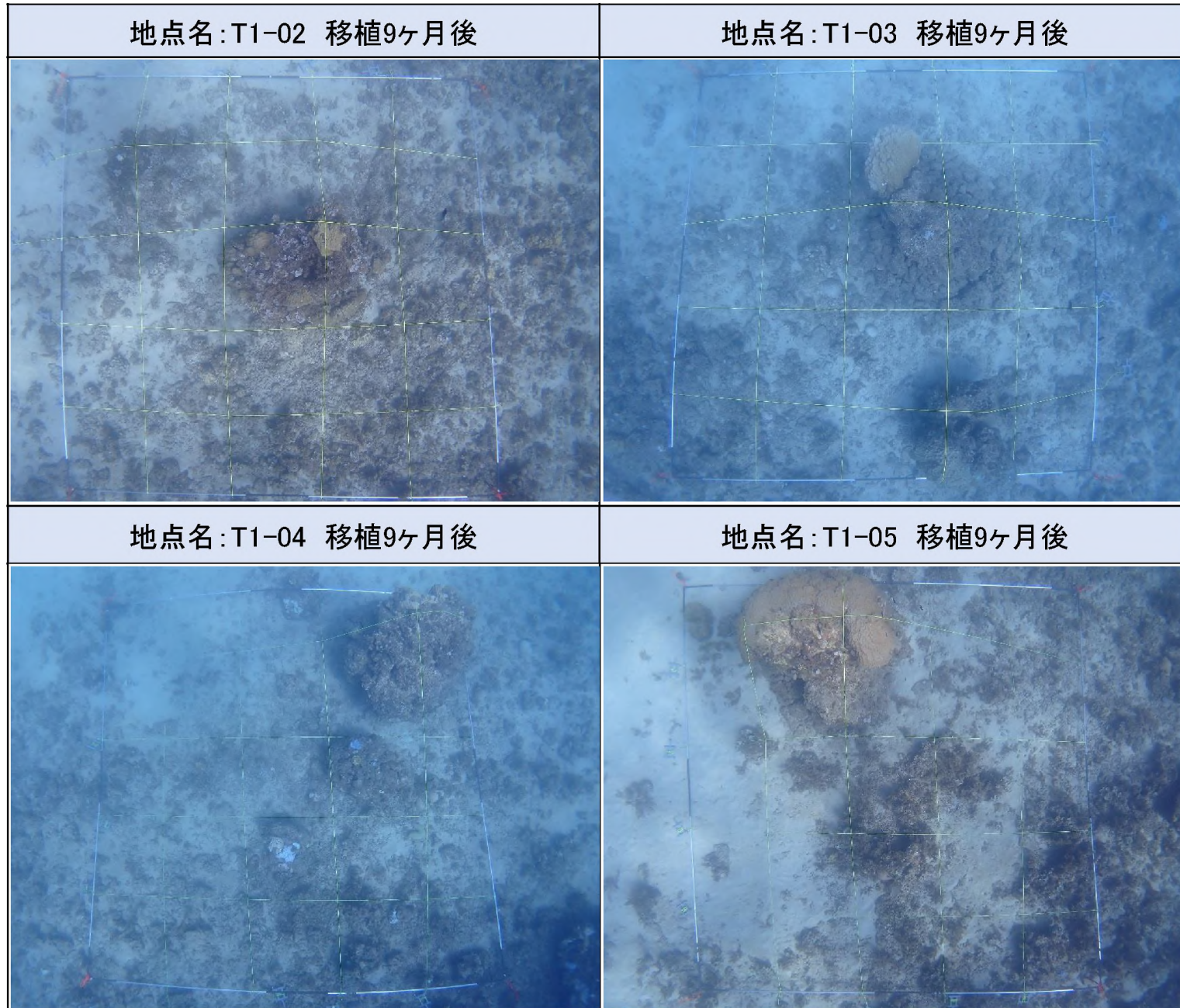
2. 令和7年8月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第1期)移植12ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(1/2)



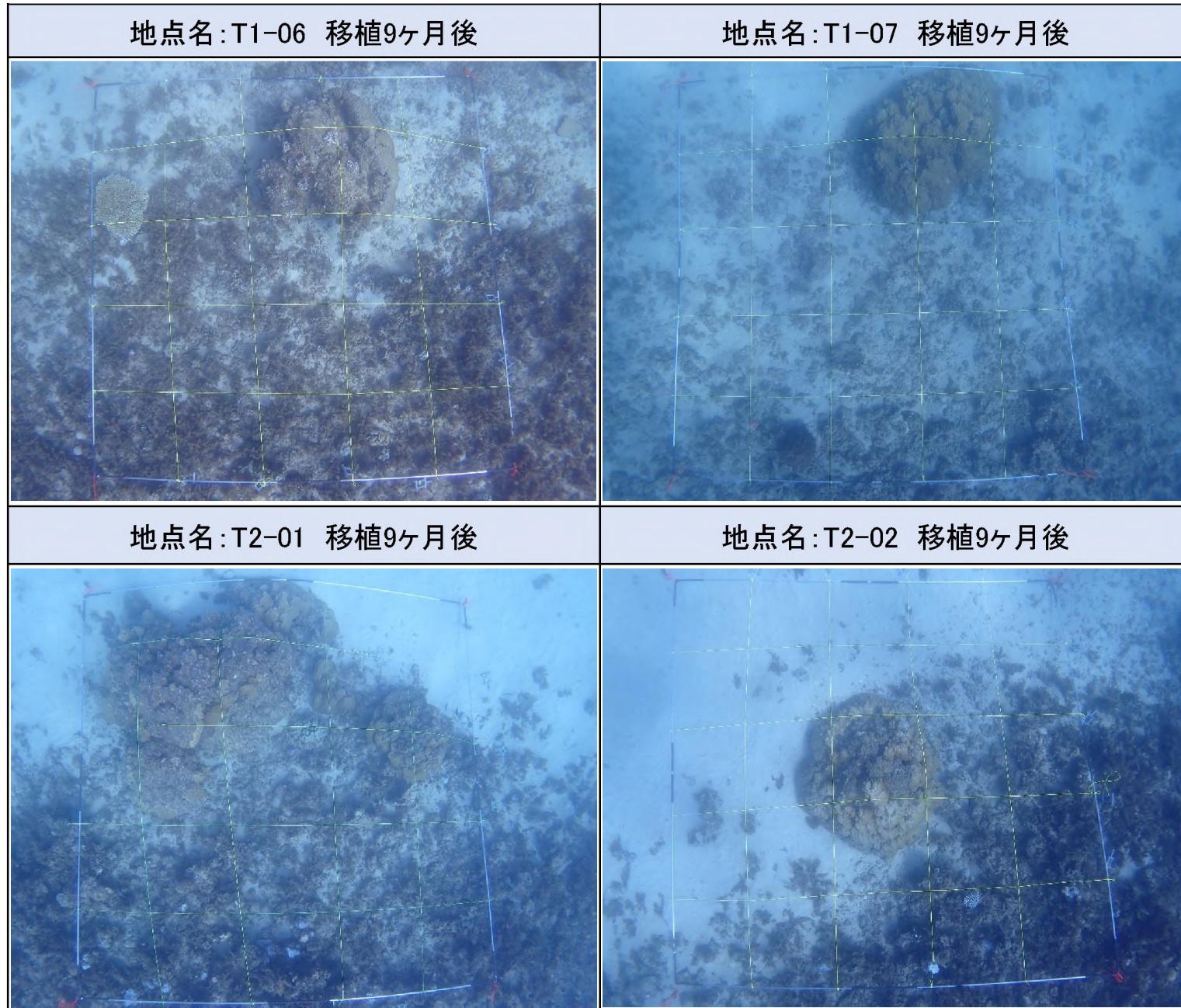
2. 令和7年8月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第1期)移植12ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(2/2)



3. 令和7年9月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(1/3)



3. 令和7年9月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(2/3)



3. 令和7年9月実施の大型サンゴ類(T1、T2地区・第2期)移植9ヶ月後調査における全モニタリング枠(5m×5m)の状況(3/3)

